

千葉県木更津南部地区工業用水道事業の紹介

○事業の趣旨

この事業は、京葉臨海工業地帯の南部に位置する木更津市、君津市及び富津市の海面埋立地に進出した鉄鋼コンビナートを中心とする企業に対し、工業用水を供給するものである。

○事業の経緯

本事業は、昭和36年当該埋立地に新日本製鐵株式会社の進出が決まり、君津地区及び隣接する富津地区の埋立造成工事が着手されたことから、この地区への工業用水の供給を目的に計画されたものである。

計画給水量は206,000m³/日で昭和42年度から事業に着手し、君津地区においては、豊英ダム、郡ダムの完成に伴い昭和48年から185,000m³/日を、富津地区に対しては、平成元年度から7,000m³/日、平成2年度から、全部給水している。

○施設の概要

水源は県内河川の開発による工業用水専用の豊英ダム及び郡ダムによりまかなわれている。

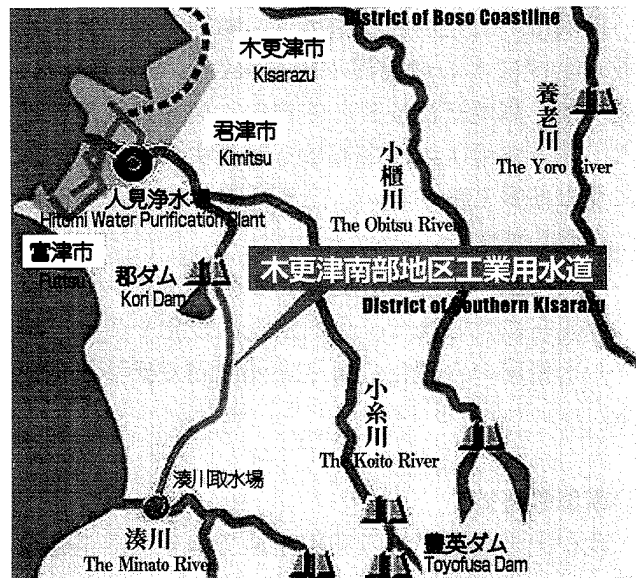
給水は小糸川下流の君津市人見の取水堰から取水し、人見浄水場で浄水した後、ポンプ圧送により2系統の配水管で臨海部の各受水企業に供給を行っている。

○需要者の概要

(平成18年9月1日現在)

業種	給水件数	契約水量 (m ³ /日)
飲料・飼料	1	10
化学工業	1	23,000
鉄鋼業	5	160,150
非鉄金属	1	300
金属製品	1	40
輸送用機械	1	50
電気・ガス	2	9,000
非製造業	2	630
その他の製造業	1	157
計	15	193,337

○給水系統を含む給水区域図



○売水可能水量

12,663m³/日

○事業の特徴・アピール等

本地区は、新日本製鐵株式会社を中心に鉄鋼関連企業が集積している。

また、最近では総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）の指定を受けた木更津港の物流機能や首都圏を後背地に抱える立地条件から、環境関連産業の立地が進んでいる。

○千葉県企業庁工業用水部の

ホームページアドレス

<http://www.pref.chiba.jp/kigyoudkanri/kousui/index.html>